

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年11月7日
【四半期会計期間】	第39期第2四半期（自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日）
【会社名】	リコーリース株式会社
【英訳名】	RICOH LEASING COMPANY,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役 社長執行役員 松石 秀隆
【本店の所在の場所】	東京都江東区東雲一丁目7番12号
【電話番号】	03(6204)0700(大代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 専務執行役員 長田 泰賢
【最寄りの連絡場所】	東京都江東区東雲一丁目7番12号
【電話番号】	03(6204)0700(大代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 専務執行役員 長田 泰賢
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第38期 第2四半期連結 累計期間	第39期 第2四半期連結 累計期間	第38期
会計期間	自平成25年 4月1日 至平成25年 9月30日	自平成26年 4月1日 至平成26年 9月30日	自平成25年 4月1日 至平成26年 3月31日
売上高 (百万円)	120,841	128,487	245,904
経常利益 (百万円)	7,942	8,151	15,884
四半期(当期)純利益 (百万円)	4,863	5,173	9,550
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	5,093	5,122	9,731
純資産額 (百万円)	123,577	131,568	127,179
総資産額 (百万円)	728,054	796,216	784,969
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	155.81	165.72	305.94
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	16.9	16.5	16.1
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	21,933	29,068	49,124
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	290	224	1,136
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	24,228	19,430	59,980
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高 (百万円)	2,838	689	10,553

回次	第38期 第2四半期連結 会計期間	第39期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成25年 7月1日 至平成25年 9月30日	自平成26年 7月1日 至平成26年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	77.38	86.58

- (注) 1. 当社は、四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の連結子会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
 また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1)業績の状況

（第2四半期連結累計期間の連結経営成績）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）	増減	
			金額	伸率(%)
売上高（百万円）	120,841	128,487	7,646	6.3
営業利益（百万円）	8,023	8,225	201	2.5
経常利益（百万円）	7,942	8,151	209	2.6
四半期純利益（百万円）	4,863	5,173	309	6.4
1株当たり四半期純利益	155円81銭	165円72銭	9円91銭	-
（契約実行高）				
リース・割賦（百万円）	125,944	131,779	5,835	4.6
金融サービス（百万円）	10,932	11,737	804	7.4
契約実行高合計（百万円）	136,876	143,516	6,639	4.9

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成26年4月に実施された消費税率引き上げの影響により、国内景気の回復に鈍さが見られるようになりました。リース業界においては、足元の平成26年9月累計のリース取扱高が、前年同期比11.4%減少の2兆1,533億円となり、2011年度上期以来のマイナスとなりました（公益社団法人リース事業協会統計）。

一方、内閣府による景気の基調判断は7月までの「足踏み」から「下方への局面変化」に下方修正したものの、8月機械受注統計は3ヵ月連続のプラスに転じました。また、平成26年9月の日銀短観では、設備投資計画が企業規模にかかわらず製造業・非製造業共に上方修正となり、設備投資面の先行指標において今後の回復期待が見られるようになりました。

このような経済環境の中、当社グループにおいては、当期よりスタートさせた新3ヵ年中期経営計画（中計）に基づき、ベンダー営業を軸として優良な契約獲得の増大を図りました。「事務用機器・情報関連機器」や「医療機器」がパソコン更新需要の反動減や消費増税の影響等とともに低調であったものの、注力分野である環境分野への取り組みが奏功した結果、契約実行高合計は前年同期比4.9%増加の1,435億16百万円となり営業資産残高も過去最高となりました。

これらの結果、平成27年3月期第2四半期の連結業績は増収増益となりました。売上高は前年同期比6.3%増加し1,284億87百万円となりました。貸倒費用は低位ながら遞増傾向が見られ、経費の増加をリース等の粗利の増加で吸収し、営業利益は前年同期比2.5%増加の82億25百万円となりました。四半期純利益は、前年同期比6.4%増加し51億73百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

	売上高（百万円）			セグメント利益（百万円）			営業資産（百万円）		
	前四半期 累計	当四半期 累計	増減	前四半期 累計	当四半期 累計	増減	前期末	当四半期 末	増減
リース・割賦	117,367	124,682	7,315	7,000	7,165	165	563,262	573,350	10,087
金融サービス	2,746	2,980	234	1,307	1,394	87	99,312	101,873	2,560
報告セグメント計	120,113	127,663	7,550	8,308	8,560	252	662,575	675,223	12,647
その他	728	824	95	120	119	0	10,635	8,048	2,586
合計	120,841	128,487	7,646	8,428	8,680	251	673,210	683,272	10,061

リース・割賦

リース・割賦事業においては、太陽光発電設備やLEDの環境関連機器等を扱う環境分野の伸長や、建設機械の需要獲得、併せて大手顧客層との取引が増加した結果、リース・割賦の実行高は1,317億79百万円と前年同期比4.6%増加しました。その結果、営業資産残高は前期末に比べ100億87百万円増加し、5,733億50百万円となりました。

リース・割賦事業の売上高は前年同期比6.2%増加し1,246億82百万円となり、セグメント利益は前年同期比2.4%増加し71億65百万円となりました。

金融サービス

金融サービス事業は、住宅ローンなどの個人向け融資が消費増税の影響等で減少しましたが、法人向け融資が伸長した結果、実行高が前年同期比7.4%増加の117億37百万円となりました。営業資産残高は、前期末から25億60百万円増加し1,018億73百万円となりました。また、融資に加え手数料収入についても、集金代行サービスが月間取り扱い件数が113万件になり堅調に推移したことから、売上高は前年同期比8.5%増加し29億80百万円となりました。セグメント利益は前年同期比6.7%増加し13億94百万円となりました。

その他

その他の事業は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス、及びリコーグループ会社への融資・ファクタリング取引等が含まれています。売上高は前年同期比13.1%増加の8億24百万円、セグメント利益は1億19百万円となりました。

また、その他の事業の営業資産残高は、前期末に比べ25億86百万円減少し、80億48百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ98億63百万円減少し、6億89百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間が219億33百万円の支出に対して、当第2四半期連結累計期間は290億68百万円の支出となり71億35百万円の支出の増加となりました。この支出の増加は、仕入債務の減少額（支出）が前年同期と比較して、23億31百万円から128億95百万円へ105億63百万円支出が増加し、賃貸資産の取得による支出が37億80百万円から65億31百万円へ27億50百万円支出が増加する一方で、リース債権及びリース投資資産の増加額（支出）が114億36百万円から42億38百万円へ71億98百万円支出が減少したことなどが主な要因となります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間に比べて65百万円支出が減少し、2億24百万円の支出となりました。これは主に社用資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間242億28百万円の収入から当第2四半期連結累計期間194億30百万円の収入となりました。前第2四半期連結累計期間においては、借入返済による純支出9億90百万円、社債の発行による収入199億21百万円、コマーシャル・ペーパーの発行による収入60億円、期末配当金の支払額7億2百万円を要因として242億28百万円の資金収入となりました。当第2四半期連結累計期間は、借入による純収入192億42百万円、社債発行による収入199億21百万円、社債の償還による支出350億円、コマーシャル・ペーパーの発行による収入160億円、期末配当金の支払額7億33百万円を要因として194億30百万円の資金収入となりました。

(3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、当社グループ(当社及び当社の連結子会社)が対処すべき課題について重要な変更はありません。

なお、当第2四半期までの業績動向及び今後の見通しを踏まえ、平成26年6月19日に提出した有価証券報告書記載の平成27年3月期連結業績予想及び経営指標予想を下記のとおり修正しました。

<平成27年3月期 連結業績予想> (単位:億円)

	有価証券報告書提出時 (平成26年6月19日)	当第2四半期報告書 修正予想
売上高	2,550	2,600
営業利益	164	164
当期純利益	100	100

<平成27年3月期 経営指標予想>

	有価証券報告書提出時 (平成26年6月19日)	当第2四半期報告書 修正予想
売上高営業利益率	6.4%	6.3%
自己資本当期純利益率 (ROE)	7.6%	7.6%
総資産当期純利益率 (ROA)	1.27%	1.27%

(注)上記平成27年3月期業績予想は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により異なる場合があることをご承知おきください。

(4)研究開発活動

該当事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	120,000,000
計	120,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成26年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成26年11月7日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	31,243,223	31,243,223	東京証券取引所 (市場第一部)	権利内容に何ら 限定のない当社 における標準と なる株式であ り、単元株式数 は100株であり ます。
計	31,243,223	31,243,223	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (千株)	発行済株式総 数残高 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金増 減額 (百万円)	資本準備金残 高(百万円)
平成26年7月1日～ 平成26年9月30日	-	31,243	-	7,896	-	10,159

(6) 【大株主の状況】

平成26年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式 数の割合 (%)
株式会社リコー	東京都大田区中馬込一丁目3番6号	15,970	51.12
全国共済農業協同組合連合会	東京都千代田区平河町二丁目7番9号	1,233	3.95
ビービーエイチ フィデリティ ピ ューリタン フィデリティ シリー ズ インタリシツク オポチユニ テイズ ファンド (常任代理人 株式会社三菱東京 UFJ銀行 決済事業部)	245 SUMMER STREET BOSTON, MA 02210 U.S.A (東京都千代田区丸の内二丁目7番1号)	1,050	3.36
ビービーエイチ フォー フィデリ テイ ロー プライズド ストック ファンド(プリンシパル オール セクター サポートフォリオ) (常任代理人 株式会社三菱東京 UFJ銀行 決済事業部)	245 SUMMER STREET BOSTON, MA 02210 U.S.A (東京都千代田区丸の内二丁目7番1号)	887	2.84
日本マスタートラスト信託銀行株 式会社(信託口)	東京都港区浜松町二丁目11番3号	736	2.36
日本トラスティ・サービス信託銀 行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海一丁目8番11号	710	2.27
三愛石油株式会社	東京都品川区東大井五丁目22番5号	569	1.82
コカ・コーラウエスト株式会社	福岡県福岡市東区箱崎七丁目9番66号	502	1.61
ザ バンク オブ ニューヨーク ノ ントリーテイー ジャスデツク ア カウント (常任代理人 株式会社三菱東京 UFJ銀行 決済事業部)	GLOBAL CUSTODY, 32ND FLOOR ONE WALL STREET, NEW YORK NY 10286, U.S.A (東京都千代田区丸の内二丁目7番1号)	313	1.00
メロン バンク エヌエー アズ エージェント フォー イッツ クラ イアント メロン オムニバス ユー エス ペンション (常任代理人 株式会社みずほ銀 行 決済営業部)	ONE BOSTON PLACE BOSTON, MA 02108 (東京都中央区月島四丁目16番13号)	300	0.96
計	-	22,273	71.29

(注) 1. 信託銀行等の信託業務に係る株式数については、当社として網羅的に把握することができないため、株主名簿上の名義で所有株式数を記載しております。

2. エフエムアール エルエルシーから平成26年4月7日付で提出された大量保有報告書の変更報告書により、平成26年3月31日現在で以下のとおり株式を保有している旨の報告を受けておりますが、当社として当第2四半期会計期間末時点における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

氏名又は名称	住所	保有株券等の数 (株)	株券等保有割合 (%)
エフエムアール エルエル シー	米国 02210 マサチューセッツ州ボ ストン、サマー・ストリート245	株式 3,124,300	10.00

3. みずほ信託銀行株式会社から平成26年4月7日付で提出された大量保有報告書の変更報告書により、平成26年3月31日現在で以下のとおり株式を保有している旨の報告を受けておりますが、当社として当第2四半期会計期間末時点における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

氏名又は名称	住所	保有株券等の数 (株)	株券等保有割合 (%)
みずほ信託銀行株式会社	東京都中央区八重洲一丁目2番1号	株式 540,900	1.73

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成26年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 26,300	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 31,196,400	311,964	-
単元未満株式	普通株式 20,523	-	-
発行済株式総数	31,243,223	-	-
総株主の議決権	-	311,964	-

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が700株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数7個が含まれております。

【自己株式等】

平成26年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
リコーリース株式会社	東京都江東区東雲一丁目7番12号	26,300	-	26,300	0.08
計	-	26,300	-	26,300	0.08

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

なお、平成26年10月1日付で、以下のとおり役職の異動を行っております。

役職の異動

新役名	新職名	旧役名	旧職名	氏名	異動年月日
取締役	専務執行役員 内部統制担当 兼 経営管理本部長 兼 金融サービス事業部長	取締役	専務執行役員 内部統制担当 兼 経営管理本部長 兼 CSR本部長 兼 金融サービス事業部長	長田 泰賢	平成26年10月1日

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成26年7月1日から平成26年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,553	689
受取手形及び売掛金	20	15
割賦債権	65,840	69,545
未収賃貸債権	31,460	34,570
リース債権及びリース投資資産	489,671	493,910
営業貸付金	109,947	109,922
その他の営業貸付債権	39,858	41,213
その他の営業資産	18,049	17,571
賃貸料等未収入金	6,898	6,671
その他の流動資産	12,606	19,259
貸倒引当金	9,381	8,970
流動資産合計	765,526	774,399
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	12,132	14,762
社用資産	496	450
有形固定資産合計	12,629	15,212
無形固定資産		
賃貸資産	188	178
その他の無形固定資産	1,799	1,748
無形固定資産合計	1,987	1,926
投資その他の資産		
投資有価証券	1,605	1,591
破産更生債権等	1,800	1,895
その他	2,010	1,836
貸倒引当金	589	646
投資その他の資産合計	4,826	4,677
固定資産合計	19,443	21,817
資産合計	784,969	796,216

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,535	19,640
短期借入金	127,944	114,605
1年内償還予定の社債	35,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	75,059	73,044
コマーシャル・ペーパー	18,000	34,000
未払法人税等	3,568	3,011
割賦未実現利益	4,569	5,045
賞与引当金	715	734
役員賞与引当金	23	-
その他の流動負債	38,395	38,347
流動負債合計	335,812	308,430
固定負債		
社債	80,000	80,000
長期借入金	237,647	272,242
退職給付に係る負債	1,242	1,008
その他の固定負債	3,088	2,967
固定負債合計	321,977	356,217
負債合計	657,789	664,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,896	7,896
資本剰余金	10,160	10,160
利益剰余金	108,767	113,207
自己株式	47	47
株主資本合計	126,777	131,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	355	304
退職給付に係る調整累計額	364	401
その他の包括利益累計額合計	9	96
少数株主持分	411	447
純資産合計	127,179	131,568
負債純資産合計	784,969	796,216

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 2 四半期連結累計期間】

(単位 : 百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月30日)
売上高	120,841	128,487
売上原価	106,549	113,615
売上総利益	14,292	14,872
販売費及び一般管理費	1 6,269	1 6,647
営業利益	8,023	8,225
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	9	12
その他の営業外収益	9	8
営業外収益合計	19	20
営業外費用		
支払利息	9	7
社債発行費	78	78
投資事業組合運用損	8	7
その他の営業外費用	3	2
営業外費用合計	100	94
経常利益	7,942	8,151
税金等調整前四半期純利益	7,942	8,151
法人税、住民税及び事業税	3,101	2,751
法人税等調整額	59	190
法人税等合計	3,042	2,942
少数株主損益調整前四半期純利益	4,900	5,209
少数株主利益	36	35
四半期純利益	4,863	5,173

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,900	5,209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	193	50
退職給付に係る調整額	-	36
その他の包括利益合計	193	86
四半期包括利益	5,093	5,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,057	5,085
少数株主に係る四半期包括利益	36	36

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,942	8,151
賃貸資産減価償却費	2,755	3,080
社用資産減価償却費及び除却損	398	358
貸倒引当金の増減額(は減少)	776	354
賞与引当金の増減額(は減少)	4	18
役員賞与引当金の増減額(は減少)	23	23
退職給付引当金の増減額(は減少)	44	-
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	-	15
受取利息及び受取配当金	14	20
資金原価及び支払利息	1,002	793
社債発行費	78	78
投資事業組合運用損益(は益)	8	7
割賦債権の増減額(は増加)	5,928	3,229
未収賃貸債権の増減額(は増加)	4,572	3,109
リース債権及びリース投資資産の増減額(は増加)	11,436	4,238
営業貸付金の増減額(は増加)	412	25
その他の営業貸付債権の増減額(は増加)	1,210	1,354
賃貸料等未収入金の増減額(は増加)	658	226
賃貸資産の取得による支出	3,780	6,531
破産更生債権等の増減額(は増加)	43	94
仕入債務の増減額(は減少)	2,331	12,895
その他	4,678	5,734
小計	19,902	24,861
利息及び配当金の受取額	18	42
利息の支払額	1,037	1,002
法人税等の支払額	1,011	3,247
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,933	29,068
投資活動によるキャッシュ・フロー		
社用資産の取得による支出	390	151
投資有価証券の取得による支出	71	71
その他	171	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	290	224
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	13,247	13,338
コマーシャル・ペーパーの純増減額(は減少)	6,000	16,000
長期借入れによる収入	53,325	52,615
長期借入金の返済による支出	41,068	20,035
社債の発行による収入	19,921	19,921
社債の償還による支出	-	35,000
配当金の支払額	702	733
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	24,228	19,430
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	2,004	9,863
現金及び現金同等物の期首残高	834	10,553
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,2,838	1,689

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 リース債権流動化に伴う劣後信託受益権であります。

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
手数料	1,265百万円	1,431百万円
従業員給与手当	1,880	1,934
賞与引当金繰入額	709	734
貸倒引当金繰入額	141	375
その他	2,273	2,171

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高は、四半期連結貸借対照表の現金及び預金と同額であります。

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

配当に関する事項

(1)配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月14日 定時株主総会	普通株式	702	22.5	平成25年 3月31日	平成25年 6月17日	利益剰余金

(2)基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年10月22日 取締役会	普通株式	671	21.5	平成25年 9月30日	平成25年 12月2日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

配当に関する事項

(1)配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月17日 定時株主総会	普通株式	733	23.5	平成26年 3月31日	平成26年 6月18日	利益剰余金

(2)基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年10月22日 取締役会	普通株式	702	22.5	平成26年 9月30日	平成26年 12月2日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	117,367	2,746	120,113	728	120,841
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	117,367	2,746	120,113	728	120,841
セグメント利益	7,000	1,307	8,308	120	8,428

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,308
「その他」の区分の利益	120
全社費用(注)	404
四半期連結損益計算書の営業利益	8,023

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	124,682	2,980	127,663	824	128,487
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	124,682	2,980	127,663	824	128,487
セグメント利益	7,165	1,394	8,560	119	8,680

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	8,560
「その他」の区分の利益	119
全社費用（注）	454
四半期連結損益計算書の営業利益	8,225

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

（金融商品関係）

前連結会計年度の末日と比較して、著しい変動はありません。

（有価証券関係）

前連結会計年度の末日と比較して、著しい変動はありません。

（デリバティブ取引関係）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	155円81銭	165円72銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	4,863	5,173
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	4,863	5,173
普通株式の期中平均株式数(千株)	31,217	31,216

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

平成26年10月22日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額..... 702百万円

(ロ) 1株当たりの金額..... 22円50銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日..... 平成26年12月2日

(注) 平成26年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年11月7日

リコーリース株式会社

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 花岡 克典 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 石井 伸幸 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているリコーリース株式会社の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成26年7月1日から平成26年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、リコーリース株式会社及び連結子会社の平成26年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれておりません。